

自主防災会活動に対する各種助成制度のご案内

島原市で自主防災会向けにご用意している支援制度の概要を下記のとおりご案内します。ぜひ積極的にご活用いただき、自主防災活動の活性化を図っていただきますようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、お気軽にお尋ねください。

1 島原市自主防災組織活動補助金【最大5万円の補助金】

自主防災会で訓練や研修（複数の自主防災会共同での訓練も可）を実施し、あわせて防災資機材の整備も行う場合などに市の補助金を活用することができます。

補助金の交付を受けるには、必ず、事前の申請及び訓練実施後の実績報告書の提出が必要になります。

(1) 対象となる訓練経費

- ・初期消火訓練
- ・救出救助訓練
- ・応急救護訓練
- ・炊出し訓練
- ・避難訓練
- に係る経費など

(2) 対象となる防災資機材整備経費

- ・情報伝達用
ハンドマイク、携帯用ラジオ、携帯用無線機など
- ・消火用
街頭用消火器、水バケツなど
- ・救出救護用
担架、救急箱、防塵マスク、リヤカー、毛布、強力ライト、ジャッキ、ロープ、はしごなど
- ・自主防災会本部用
標旗、腕章、ヘルメットなど

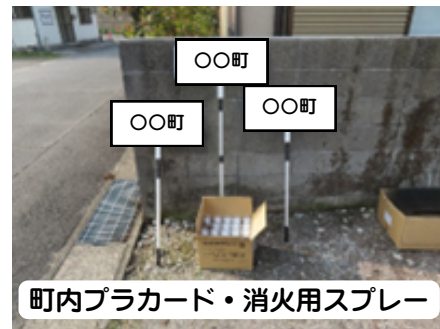
(3) 補助金額

1 自主防災会当たり **最大50,000円**

訓練の様様



補助金を活用して整備された防災資機材の例



先着30団体（予算に限りがあります）

ウラ面へ続く

2 町内会・自治会独自の地域防災マップの作成・配布

町内会・自治会の皆さんの手で独自にマップを作成できます。作成したマップは**市の費用負担**において全世帯分をカラー印刷し、配布します。

(1) 自分たちのまちを実際に確認

市が配布している防災マップなどを参考に、地域の方々に実際にまち歩きを行い、地域の危険箇所、防災に寄与する資源（消防水利、防災施設、店舗など）をピックアップします。

(2) 防災マップの作成

地域の方々や消防団にお集まりいただき、ピックアップした防災情報をマップ化します。地域独自の考え方を取り入れ、自分たちの使いやすいマップを作ります。

地図を囲みながら、

「近くにある避難所は？」

「どこを通過して逃げればいいのか？」

などをみんなでワイワイ話しながら防災に関する地図を楽しく作っていきます。



実際のマップ作りの様子



(3) マップの印刷・配布

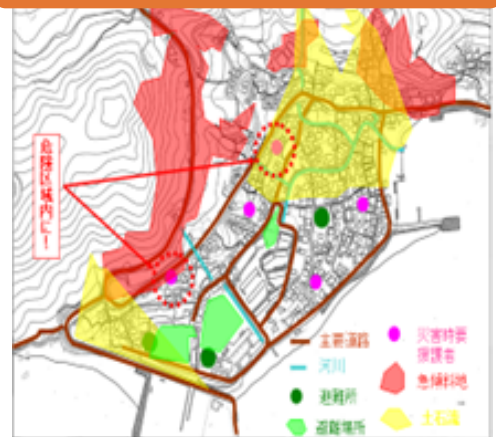
作成したマップをA3判カラー印刷します。

(市の負担で世帯数分印刷します)

出来上がったマップは、町内会・自治会の皆さんに配布し、家の中の目につく場所に掲示するなどして日常生活の中で確認していただくことができます。



地域防災マップの例



※上記のいずれも、予算には限りがありますので、計画する場合はお早めにご相談ください。

お問い合わせ・申請先はこちら

島原市
市民安全課
地域防災班

担当：宮崎・馬渡
電話：63-1111（内線242・402）
メール：anzen@city.shimabara.lg.jp

